

(第138期) 2020年11月期

中間報告書

2019年12月1日から2020年5月31日まで



NACHI

株式会社 不二越

証券コード 6474

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、罹患されている方々には心よりお見舞い申し上げます。また、医療従事者や生活インフラを支えるため尽力されている皆様に深く感謝いたします。

2020年中間期(2019年12月1日から2020年5月31日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経営環境

当中間期の当社グループをとり巻く環境は、米中通商問題の影響に加え、新型コロナウイルスの感染拡大により世界経済が急速に減速し、極めて厳しい状況となりました。

事業の経過ならびに成果

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、国内外での新規開拓や、画期的な新商品の市場投入などによる受注・売上の確保にとり組んでまいりました。また、中長期的な業容の拡大と、足下の収益構造の改善に向けて、営業・開発体制の強化、生産の合理化などを進めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、国内外で自動車や産業機械分野に大きく波及したことにより、当中間期の連結売上高は、1,037億円(前年同期比18.4%減)、このうち、国内売上高は564億円(同18.5%減)、海外売上高は473億円(同18.3%減)となりました。利益面につきましても、売上高減少に伴う操業度の低下などにより、営業利益は26億円(同64.8%減)、経常利益は16億円(同75.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億円(同89.4%減)となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、その実施を見送らせていただきたいと思います。

今後のとり組み

今後の事業環境につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響や、米中通商問題の継続など、先行きが不透明であり、当社業績についても厳しい状況が見込まれますが、生産性の改善やコストダウンにとり組み、利益の確保を進めてまいります。

一方で、当社の主要な需要分野である自動車分野におけるEV化や自動運転化の加速、ものづくりのFA化・IoT化の進展など、当社をとり巻く経営環境は、中長期的に、大きく変化しております。当社グループとしましては、「ロボットを核に 世界最高水準の技術で ものづくりの革新をリードする」を事業運営スローガンとして、営業・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質を強化してまいります。そして、ロボットをはじめ多彩な事業・技術・生産ノウハウを有する独自性を活かし、新しいビジネスチャンスを生み出すとともに、新商品の開発、工場の無人化・デジタル化、そして、今後の需要構造にマッチした組織・体制の構築を柱とする構造改革にとり組み、業績の一層の向上に努めてまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月



代表取締役会長



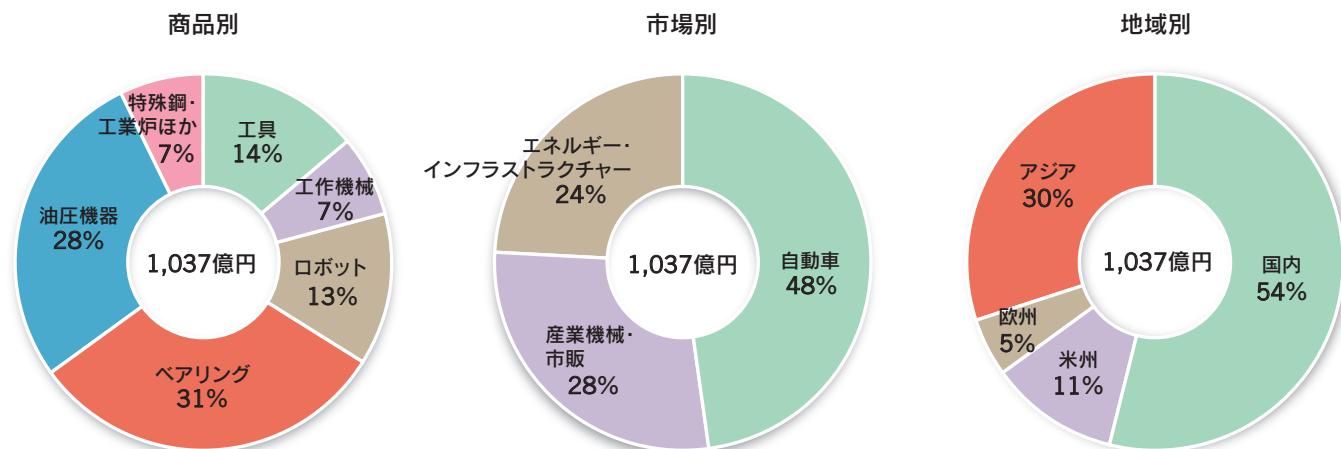
代表取締役社長

本間 博夫

坂本 淳

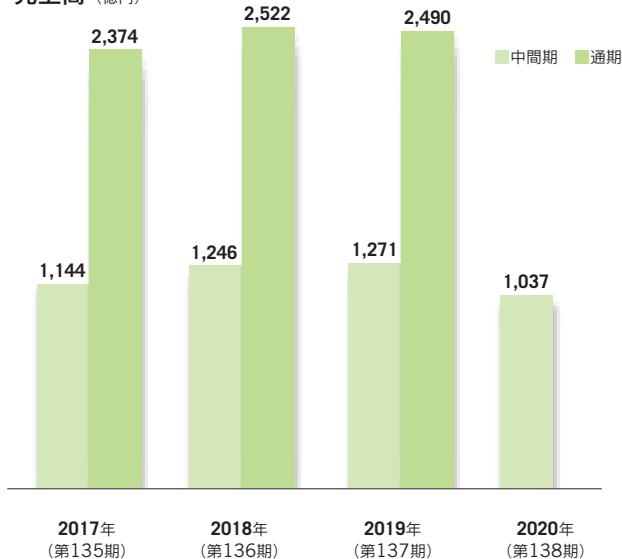
業績の概要(2020年中間期)

売上高の構成

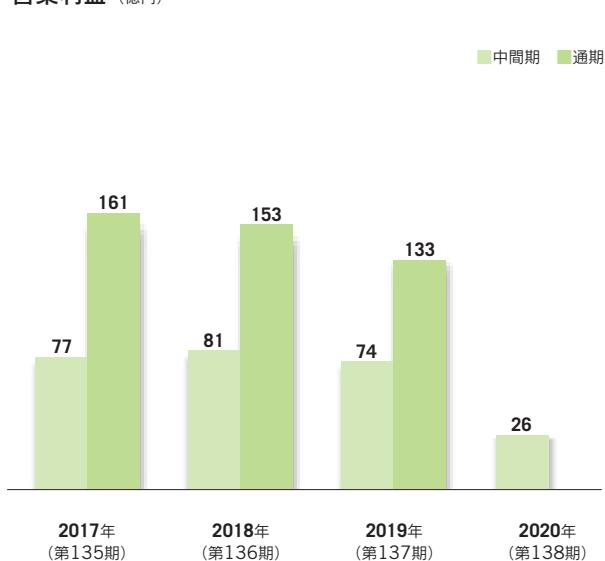


業績の推移

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



1. 中長期的な成長に向け 構造改革を推進

百年に一度の大変革期といわれる自動車業界の自動運転、電動化、カーシェアリングなどの技術革新の進展、また、ものづくりの自動化・FA化のニーズの高まりなど、産業構造の転換を踏まえ、中長期的な成長に向けて、商品開発、工場の無人化・デジタル化、そして今後の需要構造にマッチした組織・体制の構築を柱とする構造改革にとり組んでおります。

2. 自動車を基盤に 産業機械分野を拡大する

業種別の商品開発チームを編制し、お客様の困りごとを解決してまいります。各部門が保有する技術を連携し、画期的な新商品開発に継続してとり組んでまいります。

○ 産業機械分野向け商材の拡充



中型ロボット
「MZ25」



「アクアREVOドリル
オイルホール」



小型スカイピング複合加工機
「GMS200」



高圧可変
ピストンポンプ

○ EV・エコカー向け商材の拡充

様々な事業・技術をあわせ持つ当社の強みを活かし、今後需要が拡大する、EV・エコカー向け商材の開発・拡充を進めてまいります。



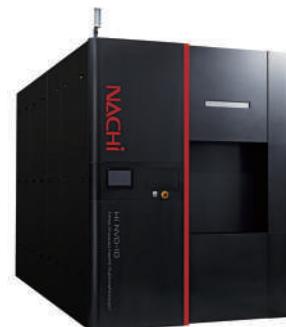
PHEV用
クラッチ制御油圧モジュール



電動ユニット用
薄肉深溝玉軸受

○ 洗浄装置の新商品を市場投入

ハイブリッド真空脱脂洗浄装置「Hi NVD-10」を市場投入。高品質な洗浄と環境負荷の低減を両立し、熱処理分野や自動車・産業機械分野のお客様の部品洗浄に効果を発揮します。



ハイブリッド真空脱脂洗浄装置
「Hi NVD-10」

3.工場の無人化・デジタル化

無人化・自動化技術やIoTを活用したスマート工場を推進してまいります。

○ 小型ロボットの生産体制拡充

富山事業所の小型ロボット専用工場に、無人化・自動化生産ラインの導入を進めております。IoTを活用し、生産能力の増強を進めるとともに、生産性向上・合理化・コストダウンを徹底してまいります。



ロボット第3工場(富山)

○ 当社工場でのロボット活用

自社のロボットシステムを活用した自動化ラインを導入し、生産性の向上、コストダウンを進めております。また、社内で蓄積した事例やノウハウをベースに、ロボットシステムの標準化を進め、お客様の自動化・FA化ニーズに応えてまいります。



自動車用油圧機器の生産ライン



超硬素材の生産ライン

○ 情報システム子会社を統合

情報システム子会社(株式会社不二越情報システム)を9月に吸収合併し、統合いたします。あらゆる業務のシステム化・効率化、工場の無人化・デジタル化を一層促進させ、当社グループ全体の生産性を向上してまいります。

<事業運営スローガン>

「ロボットを核に 世界最高水準の技術で ものづくりの革新をリードする」

○ ロボット技術研究組合を設立

当社は、産業用ロボットメーカー5社とともに、産業用ロボットの技術革新の基盤強化や、産学連携による大学・企業との知識の共有化を目的として、基礎技術研究を行う「技術研究組合 産業用ロボット次世代基礎技術研究機構」(略称「ROBOCIP」)を設立しました(2020年7月)。市場拡大が見込まれる産業用ロボットのさらなる普及に貢献してまいります。

ROBOCIP

財務諸表

中間連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2019年11月30日現在)	当中間期 (2020年5月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	141,930	149,392
現金及び預金	21,512	41,380
受取手形及び売掛金	56,777	45,846
たな卸資産	59,301	57,889
その他	4,339	4,276
固定資産	158,820	155,070
有形固定資産	116,838	115,126
建物及び構築物	30,466	30,262
機械装置及び運搬具	68,087	66,694
その他	18,284	18,169
無形固定資産	3,144	3,028
投資その他の資産	38,837	36,915
資産合計	300,751	304,463

(単位 百万円)

科目	前期(ご参考) (2019年11月30日現在)	当中間期 (2020年5月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	104,879	113,979
支払手形及び買掛金	51,906	40,945
短期借入金	35,572	58,741
その他	17,400	14,293
固定負債	71,074	72,402
長期借入金	50,810	51,949
退職給付に係る負債	10,501	10,479
その他	9,762	9,973
負債合計	175,953	186,381
(純資産の部)		
株主資本	113,354	110,956
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,252	11,222
利益剰余金	88,297	86,111
自己株式	△ 2,269	△ 2,451
その他の包括利益累計額	4,878	724
非支配株主持分	6,563	6,399
純資産合計	124,797	118,081
負債及び純資産合計	300,751	304,463

中間連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)	当中間期 (2019年12月1日から 2020年5月31日まで)
売上高	127,165	103,792
営業利益	7,481	2,636
経常利益	6,604	1,606
特別利益	3	13
特別損失	533	321
税金等調整前四半期純利益	6,074	1,298
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,212	445

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	前中間期(ご参考) (2018年12月1日から 2019年5月31日まで)	当中間期 (2019年12月1日から 2020年5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,506	6,678
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,201	△ 7,138
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,361	21,493
現金及び現金同等物の増減額	△ 805	20,416
現金及び現金同等物の期首残高	21,778	20,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,972	40,574

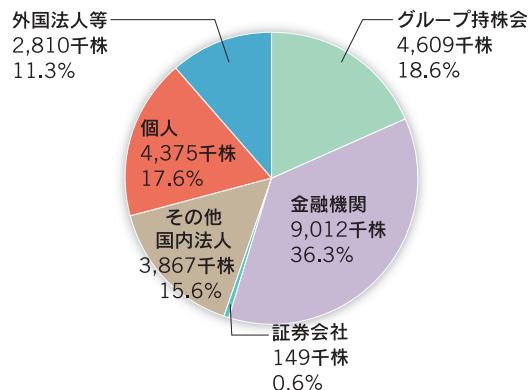
株式の状況 (2020年5月31日現在)

発行済株式の総数 24,919,343株
株主数 19,191名
大株主(上位5名)

(注)持株比率は自己株式(94千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	2,308	9.30
ナチ不二越従業員持株会	1,454	5.86
株式会社三菱UFJ銀行	1,188	4.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,082	4.36
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,049	4.23

所有者別株式分布



取締役および監査役 (2020年8月現在)

代表取締役会長	本間博夫	取締役	井上徹	取締役	国崎晃
代表取締役社長	坂本淳	取締役	古澤哲	取締役	児玉純一*
取締役副社長	林秀憲	取締役	浦田信一	取締役	岡部洋*
取締役副社長	藤樫茂	取締役	佐々木法嗣	常勤監査役	小林昌行
常務取締役	原英明	取締役	三浦昇	常勤監査役	堀将志
常務取締役	塚本裕	取締役	赤川正寿	常勤監査役	山崎昌一*
		取締役	濱本智	監査役	松永徳宏*

*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

会社の概要 (2020年5月31日現在)

設立	1928年12月21日	資本金	160億円	従業員数	3,208名(グループ人員7,301名)
主要な事業内容	機械工具事業 切削工具、塑性加工工具、切断工具、工作機械、機械加工システム、ロボット、ロボットシステム 部品事業 ベアリング、油圧機器、カーハイドロリクス その他の事業 特殊鋼、コーティング、工業炉				
主な国内事業所	本社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 Tel. 03-5568-5111 富山事業所 富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具 工作機械 ベアリング ロボット] Tel. 076-423-5111 東日本支社 東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F 〒105-0021 中日本支社 名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル 〒465-0095 西日本支社 大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5F 〒530-0005 東富山事業所 富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼] / 富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器] 滑川事業所 富山県滑川市大掛176 〒936-0802 [油圧機器 カーハイドロリクス コーティング 工業炉]				
主な海外事業所	NACHI AMERICA INC. (アメリカ) NACHI EUROPE GmbH (ドイツ) 不二越(中国)有限公司 那智不二越(江蘇)精密機械有限公司(中国) NACHI TECHNOLOGY (THAILAND) CO., LTD. (タイ) NACHI SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)				

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会開催時期	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式(証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません)

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式(ゆうちょ銀行の口座は、ご指定いただけません)

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙の写真

中型ロボット「MZ25」です。

高い汎用性、高速・高精度、豊富なアプリケーションなどの特長を活かし、幅広いお客様の自動化・FA化ニーズに貢献します。